

2/21 九会地区老人クラブが県から表彰



▲前川和市代表（前列中央）ら関係者。

九会地区老人クラブが、「ひょうご地域安全まちづくり活動賞」を受賞しました。

同クラブは「地域の子どもは地域で守る」というスローガンのもと、平成16年4月から、警察・PTA・学校と連携し、地区老人クラブをあげて、登下校時の見守り活動や登下校指導、ワッシュイスクールなどを行っています。

2/21 阿部隼万さんにさわやか市民賞



▲約15種類のサーブを打ち分けることができる阿部さん。

加西市は、スポーツで優秀な成績を収めた阿部隼万さん（西脇工業高校2年、西野々町）に「さわやか市民賞」を贈呈しました。

阿部さんは、昨年10月に岩手県で行われた「全国障害者スポーツ大会・男子一般卓球」に出場し、ブロック優勝。「今後はサーブを磨き、インターハイに出たい。将来はオリンピック出場を目指す」と力強く話しました。

2/22 JICA研修で市内の工場を見学



▲㈱ハウゼコ加西工場を見学する政府関係職員ら。

JICA（独立行政法人国際協力機構）の研修で、ロシア語圏8カ国の政府関係職員ら16人が、加西東産業団地立地企業の金属製建築材料製造業「㈱ハウゼコ」加西工場を訪れました。

この日は、加西市役所で現状や企業立地などの優遇促進制度についての説明を受けた後、同工場で屋根の換気部材などを製造する工程等を見学しました。

3/6 播磨生がベビーキウイを特産品に



▲ベビーキウイは直径2～3cmでキウイフルーツと味が似ている。

播磨農業高校の生徒が、国内産がほとんど流通していない果実「ベビーキウイ」を市の特産品にしたいと、同校の果樹園に苗を植えました。ベビーキウイは、酸味が控えめで甘く皮ごと食べられるのが特徴です。

市若者応援パートナー企業の健康食品会社「ミタニホールディングス」から提案を受け、同校と神戸大学食資源センター、加西市が連携して取り組みます。

加西市のことなら

加西市ホームページをご覧ください。スマートフォンにも対応



テレビで緊急情報「まちナビ」



サンテレビのデータ放送で緊急情報などを発信

災害に備えて「かさい防災ネット」



災害時に避難勧告などの防災情報をメールで自動配信



3/9 高校で就職の心構えを講話



▲面接でのポイントを紹介する学卒ジョブサポーターの細見哲也さん。

加西市とハローワーク西脇が、高校生の職業意識を高めようと、播磨農業高校で職業講話を行いました（7日には北条高校でも実施）。

2年生 115 人は、市内企業の雇用状況と市の就職支援施策などの説明を受けた後、面接で説明する時は結論を先に話し、思いだけを伝えようとせず、具体的な裏付けとなる事実を伝えることなどと教わりました。

3/9 北条高校生が探求活動の成果を発表



▲読み聞かせ等で子どもたちと交流した取り組みを発表する生徒。

北条高校で昨年新設された人間創造コースの1年生 40 人が、主体的に取り組む能力の育成を目的に行っている探究活動の成果を披露しました。

生徒は、まちづくり活動の取り組みや理科実験、実用英語など、テーマ別に半年間活動してきました。まちづくり班では、地域とのつながりや様々なことに挑戦することの大切さを発表しました。

3/14 住吉神社が県指定文化財に



▲住吉神社では毎年節句祭り（今年は 4 月 1・2 日）が行われます。

市指定文化財の住吉神社建造物群 9 棟のうち、本殿（3 棟）・拝殿・玉垣・石垣・白髭神社・手水舎が、兵庫県指定文化財に指定されました。

それぞれの建物の価値はもとより、これらの建物群が一体となり、近世期住吉神社の歴史的景観を伝えるとして高く評価されたものです。今後は地域と市、県が文化財の保全と活用を進めていきます。

3/15 フォトコンテストの入賞者



▲最優秀賞の上原さんの作品「煌の街かさい」（ランドマークタワー）。

平成 28 年 10 月から 29 年 1 月までの加西の残したい景色を撮った写真展を行いました。投票の結果、応募総数 92 点の中から入賞者が決定しました。

最優秀賞／上原宏明（東長町）

優秀賞／菅原正智（北条町北条）、垣内啓子（谷町）

佳作／三枝宏平（播磨町）、加藤誠司（姫路市）

※現在、2 月から 5 月に撮影した写真を募集中。

ふるさとハローワーク

就職に役立つ
情報を配信



かさい観光NAVI

遊ぶ・見る・食べるな
どの観光情報が満載



子育て、定住支援情報



子育て・定住
支援情報サイト



かさい子育て NAVI

子育てイベントや子育て
での悩みを解決

